

Topics of the month

熊本県菊池市と熊本銀行が 包括連携協定を締結しました！

本年7月26日(水)、熊本県菊池市は熊本銀行と包括連携協定を締結しました。

熊本県内では、台湾の半導体受託製造大手TSMCの進出が菊陽町に決定し、以来、新工場の完成に向けて着々と工事が進んでいます。また、半導体製造には多くの関連産業が必要になることから、今後も多数の関連企業の工場進出が予想されます。

菊池市は、熊本県の北東部に位置し、豊かな自然や特色のある歴史などの地域資源を有する「豊かな水と緑、光あふれる田園文化のまち」です。江頭実市長は3期目の3年目を迎えられ、第3次菊池市総合計画において様々な戦略を打ち出し、「人と自然が調和し、希望と活力に満ちた『癒しの里』きくち」を掲げ、市民と一致団結してまちづくりを進めておられます。また、TSMCの熊本工場に近く、生活しやすい環境であることから、特に住宅の誘致を目的として、今年4月には地域開発推進室を新設されました。

今回の包括連携協定は、菊池市が進める施策に熊本銀行が連携・協力して地域経済の発展に貢献していくことを目指すために締結しました。金融的な機能にとどまらず、FFGが持つあらゆる機能を活用し、菊池市が進めるまちづくりの実現に向けて支援していくとともに、地域に寄り添った取り組みを進めてまいります。



署名した協定書とともに(右から菊池市江頭実市長、野村頭取)



協定書に署名する江頭市長と野村頭取



本件に関するお問い合わせ

熊本銀行
ソリューション営業部
(左から、金森、西田、小野)
電話：096-385-1280